学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	課題実習Ｂ（インテリア）	単位数	4 単位	年次	3 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

インテリアに関わる能力を高めるため、個々の学びを深化させ、応用力を身に付けます。また班別制作で個人制作やグループ制作を行い、作品作りを中心に実際の作業に即して総合的に関連付けて理解するとともに、実際のものづくりの現場で活用することができる技術の応用力を身に付けます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・個人制作やグループ制作等を行い、インテリアの各種素材を用い、実際の作業に即して総合的に関連付けて理解する。

【思考力、判断力、表現力等】
・様々なインテリアの特性を活かすことを考えながら作品を表現する。

【学びに向かう力、人間性等】
・個人や協働での作業において、主体的に取り組む姿勢を持つ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	インテリアにおける知識・技能の応用力が身に付くようにするとともに適切な材料・表現方法を理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	自身の学びに必要な表現力を養うことができるようにするとともにインテリアデザインに関する課題を発見し、対応し解決する力を養う。	インテリアデザインに関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、デザインの発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	デザインの概要と班別学習	・オリエンテーション ・班別選択 ・色彩構成 ・イメージ表現 ・立体構成 ・デジタル表現	a：造形に必要な基礎的な知識・技術を身に付け安全に作業を進めることができる。 b：素描、色彩構成、立体構成・デジタル表現に関する課題を見いだすとともに構想を立て、結果を検証し改善しようとしている。 c：主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けることができる。	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・相互評価 等
2	班別学習の深化	・班別選択 ・色彩構成 ・イメージ表現 ・立体構成 ・デジタル表現	a：造形に必要な基礎的な知識・技術を身に付け安全に作業を進めることができる。 b：素描、色彩構成、立体構成・デジタル表現に関する課題を見いだすとともに構想を立て、結果を検証し改善しようとしている。 c：主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けることができる。	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・相互評価 等
3	班別学習と発表	・全体考察 ・講評 ・振り返り	a：造形に必要な基礎的な知識・技術を身に付け安全に作業を進めることができる。 b：素描、色彩構成、立体構成・デジタル表現に関する課題を見いだすとともに構想を立て、結果を検証し改善しようとしている。 c：主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けることができる。	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・ 相互評価 等	学習状況の観察 作品 レポート 発表 自己評価・相互評価 等

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度